



製品の特徴：

- 100%弾性アクリルフラット仕上げ
- 弾性に優れていますので、ひび割れや0.8mm(1/32インチ) 以内のわずかな隙間を埋めることができます。
- 高品質な顔料を使用していますので、均一な色合いです。

用途：

- 屋外用コーティング材
- ☐モルタルの改修工事
- ☐コンクリートや漆喰の改修工事
- ☐アクリル系仕上材の改修用上塗り材

組成：

- ☐結合基材：表面硬化性のある弾性アクリルポリマー100%
- ☐水性：VOC準拠
- ☐ベース顔料：二酸化チタン
- ☐色：白色、あるいはお好みの色に着色できます。
- ☐外観：フラットで光沢のない滑らか仕上げ

物理的性質：

- ◆接着力：適切な接着面に対して優れた粘着力があります。
コンクリート (ASTM D4541) : 150psi(1MPa)
- ◆透湿性：水蒸気の凝結は生じません。
水蒸気透化率 12以上 (ASTM E 96)
- ◆マンドレルベンド：3.175mm(1/8インチ)
(ASTM C 71171) 温度-22℃ (-30℉)
- ◆引長強度：160psi (ASTM D 412)
- ◆伸長度：21℃ (70℉)で360%
-18℃ (0℉)で360%

問い合わせ先：

有限会社 インターナショナル・プライオリティ・プロジェクト
〒465-0087 愛知県名古屋市名東区名東本通3-42

TEL: (052) 704-9181 Fax : (052) 704-9183

E-mail : ippgeneral@i-p-p.com

Visit our website at <http://www.i-p-p.com>

施工面積：

一層：未乾燥時 0.25mm(10mils)
乾燥時 0.15mm(6mils)

□浸透性のある面の場合

1ペールあたり：
約23-35m² (250-375ft²)

□滑らかで充填済の面の場合

1ペールあたり：
約65-74m² (700-800ft²)

注：施工面積は施工の方法及び施工面に拠ります

容量：

25.4kg (55lb) (正味重量) / 18.9ℓ (5ガロン) のプラスチック製ペール缶入り

◆保管方法：日光を避け、凍結しないようにして下さい。

◆有効期間：日光と凍結を避けた状態で1年間

乾燥時間：

湿度・気温・施工する下地によりますが、約1-4時間です。乾燥した気候であれば、8時間後に再度添付できます。表面の洗浄は、施工後少なくとも5日は養生期間としてあけてください。

清掃：

乾燥する前は水溶性ですので、乾燥する前に容器や道具を水で洗って下さい。

下地処理：

■より良い施工を行うために、施工面を傷つけないようにして、埃や汚れを完全に取り除いて下さい。以前に施された塗装や、剥がれ落ちた塗装、白亜化した塗装は取り除いて下さい。また光沢のなくなった表面も取り除いて下さい。

■コンクリート面はアルカリ性があるかを確認し、処置して下さい。コンクリート離型剤やボンドブレイカーも取り除いて下さい。

■ParexのPrimerを漆喰の下塗りとして重ねて下さい。

■コンクリートやモルタルの凹凸面はParex BaseCoat & Adhesive121や121Dry、あるいはその他の相性の良い適切な材料で均一にすることができます。

■修繕したクラックやBase Coatが十分に乾いてからParexのPrimerを施工して下さい。

■表面がメタル系のものなら、まず表面から酸化物を化学的・物理的に取り除いて下さい。次にオイルフリーのメタルプライマー/ペイントで2重下塗りをして下さい。

■その他、ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい

攪拌：

◇◇Elastmeric Coatingが均一になるまで混ぜ合わせてください。気泡・泡が出来ないようにして下さい。

◇スプレーで施工する際は、Elastmeric Coatingを少しだけ薄める必要があるかもしれません。純粋な飲料水を使用して下さい。1缶あたり0.48リットル(16oz)以上の水を加えないで下さい。薄めすぎは色の度合いや厚みに影響します。

施工方法：

□Elastmeric Coatingは1度塗りでも十分に良い外観を作りますが、コンクリートやモルタル、漆喰などのコーティングや下塗りのされていない面には2度塗りをお勧めします。適切な被覆とより良い外観が得られます。

□Elastmeric Coatingはブラシやローラー、スプレーなどで簡単に施工できます。どのようなスプレーを使用すればよいのかは、お気軽にご相談下さい。

□説明書通りに施工して下さい。必要があれば少量の飲料水を加えて下さい。(前述の項を参照して下さい)

□塗装を始める前に、ブラシやローラーを湿らせて下さい。使用するローラーやブラシはラテックスペイント用の物をお使い下さい。

注意事項等：

◇施工中及び施工面が乾燥するまでは、周囲と表面の温度は必ず4℃を下回ることがないようにして下さい。必要に応じて補助暖房や降雨対策を行って下さい。

◇Elastmeric Coatingと施工面の結合の妨げになるような残留物は取り除いてください。しっかりした清潔で乾燥した施工面にのみ施工を施してください。